

# キャンプファイヤー

山形市少年自然の家

## 1. 活動概要

集団活動の成果の確認、仲間意識の高まりや団結力の向上、友情を育てる場面として最適の活動です。

**ねらい**：火を囲んでの様々な催しを通して、仲間との団結をより強固なものにし、友情を育てる。

## 2. 活動場所

・本館営火場      ・板橋沼キャンプ場営火場      ・荒沼キャンプ場営火場

## 3. 所要時間

各団体の設定による

## 4. 準備

《自然の家》 丸太・細薪・杉の葉・灯油・バケツ・営火長(1着)と火の禰宜(2着)の衣装  
ドラムコード・ポータブルアンプ(マイク・CD)

《各自》 トーチ棒・新聞紙(必要に応じて)・点火用マッチ

※クラフト活動として、トーチ棒を自分で作ることもできます。(P45 参照)

## 5. 費用

キャンプファイヤー大(丸太24本) … 3,000円

中(丸太20本) … 2,500円

小(丸太16本) … 2,000円

※全サイズ必要な灯油代込みの料金です。

※荒沼キャンプ場営火場では、大の井桁は禁止です。中もしくは小を選択してください。

## 6. 活動内容

### (1) 事前準備 **※職員も手伝います。**

- ・丸太で井桁を組む。細まき、杉の葉を入れる。
- ・少なくとも開始の30分前までに、トーチに灯油をしみこませる(布の2/3の部分)。

### (2) 役割(例)

- ・営火長…全員を代表する人「営火長のことば」と夜話を担当する…1名
- ・司会者…プログラムの進行をする …1～2名
- ・火の禰宜…トーチをもって入場の際、営火長を先導…1～2名
- ・班長…点火の際、班を代表して「誓いの言葉」を担当する …全班長
- ・火の守…キャンプファイヤーの雰囲気に合わせて、火勢の調節(引率者)

